

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 11 月 18 日 (18.11.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/098484 A1

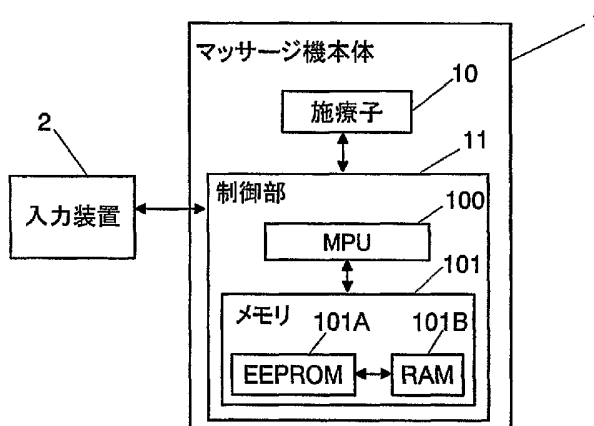
(51) 国際特許分類: A61H 7/00, 15/00
(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/005755
(22) 国際出願日: 2004 年 4 月 21 日 (21.04.2004)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願2003-117602 2003 年 4 月 22 日 (22.04.2003) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 松下
電工株式会社 (MATSUSHITA ELECTRIC WORKS,
LTD.) [JP/JP]; 〒5718686 大阪府門真市大字門真1048
番地 Osaka (JP).
(72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 谷澤 孝欣
(TANIZAWA, Takayoshi) [JP/JP]; 〒5718686 大阪府門
真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内 Osaka

(JP). 宮口 昌通 (MIYAGUCHI, Masamichi) [JP/JP]; 〒
5718686 大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株
式会社内 Osaka (JP). 西尾 文宏 (NISHIO, Fumihiro)
[JP/JP]; 〒5718686 大阪府門真市大字門真1048番地 松
下電工株式会社内 Osaka (JP). 塚田 大輔 (TSUKADA,
Daisuke) [JP/JP]; 〒5718686 大阪府門真市大字門真
1048番地 松下電工株式会社内 Osaka (JP). 西堀 裕一
(NISHIBORI, Yuuichi) [JP/JP]; 〒5718686 大阪府門
真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内 Osaka
(JP). 武藤 元治 (MUTO, Motoharu) [JP/JP]; 〒5718686
大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社
内 Osaka (JP).
(74) 代理人: 西川 恵清, 外 (NISHIKAWA, Yoshikiyo et
al.); 〒5300001 大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 1 2 番
1 7 号 梅田第一生命ビル 5 階 北斗特許事務所 Osaka
(JP).
(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が
可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR,

/ 続葉有 /

(54) Title: MESSAGE MACHINE

(54) 発明の名称: マッサージ機



2...INPUT DEVICE
1...MESSAGE MACHINE BODY
10...MASSAGER
11...CONTROL PORTION
101...MEMORY

(57) Abstract: A chair-type massage machine having a body (1) and an input device (2) for inputting various commands to the body (1). A memory (101) of a control portion (11) includes a second memory (101A) where a program for controlling a massager (10) and other mechanisms is stored and a first memory (101B) where commands of various changes from the input device (2) are temporarily stored during massaging. Data stored in the first memory (101B) are wrote and stored, so as to be in correspondence with each user registered by the input device (2), into the second memory (101A) when a massage course is completed. Further, the control portion (11) reads out data, corresponding to a user identified by user-identifying means of the input device (2), from the second memory (101A) and executes a massage program based on the data.

/ 続葉有 /



BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告書
- 請求の範囲の補正の期限前の公開であり、補正書受領の際には再公開される。

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY,

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

このマッサージ機はいす型マッサージ機であり、本体（１）と、本体（１）に対して各種の指令を入力するための入力装置（２）とを備える。制御部（１１）のメモリ（１０１）は、施療子（１０）やその他の機構を制御するためのマッサージプログラムが記憶された第２メモリ（１０１Ａ）と、マッサージ中に入力装置（２）からの各種変更の指令を一時的に記憶する第１メモリ（１０１Ｂ）とを含んでいる。

第１メモリ（１０１Ｂ）に記憶されたデータは、入力装置（２）より登録された各ユーザーに対応させながら、マッサージコースの終了時に第２メモリ（１０１Ａ）へと書き込まれ、記憶される。そして、制御部（１１）は、入力装置（２）のユーザー識別手段より識別されたユーザーに対応するデータを第２メモリ（１０１Ａ）より読み出し、そのデータに基づいてマッサージプログラムを実行する。

明細書

マッサージ機

技術分野

- 5 本発明は、マッサージ機に関し、特に、マッサージプログラムに基づいてユーザーにマッサージを提供するマッサージ機に関する。

背景技術

- 10 日本公開特許第7-323066号公報に従来のマッサージ機が開示されている。このマッサージ機では、マッサージの種類や動作範囲、繰り返し回数などが、マッサージプログラムに基づいて制御されている。このマッサージ機は入力装置を有し、この入力装置によって上記マッサージプログラムのパラメータを変更して、使用者の好みにマッサージプログラムを合わせることができる。さらに、このマッサージ機はメモリを有し、
- 15 マッサージプログラムのパラメータの変更を1組記憶することができる。従って、ユーザーは、使用の度にパラメータを変更することなく、記憶したパラメータの変更を呼び出すことで、好みのマッサージを容易に受けることができる。

- しかしながら、上記マッサージ機は、パラメータの変更を一組しか記憶することができないため、例えば、家庭で複数の人がマッサージ機を使用する場合、一人は、自分の好みに合ったマッサージを容易に受けることができるものの、別の人は自分の好みに合ったマッサージを受けるためには、使用の度にパラメータを変更する必要があった。
- 20

発明の開示

- 本発明は上記の問題点を解決するために為されたものであって、複数のユーザーそれぞれが、めんどろな操作をすることなく自分の好みにあったマッサージを受けることができるマッサージ機を提供することを目的とする。
- 25

- 本発明にかかるマッサージ機は、マッサージプログラムに基づいてユーザーにマッサージを提供するマッサージ機であって、マッサージプログラムのパラメータの変更を入力するためのパラメータ変更手段と、ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記パラメータの変更を記憶するメモリと、上記メモリに記憶された複数の
- 30 ユーザーの中から個々のユーザーを識別するためのユーザー識別手段と、上記ユーザー

識別手段によって識別されたユーザーに対応する上記パラメータの変更を上記メモリから読み出し、上記パラメータの変更に基づいてマッサージプログラムを実行する制御手段とを含む。

従って、このマッサージ機は、メモリがパラメータ変更手段からのマッサージプログラムのパラメータの変更をユーザーごとに記憶し、ユーザー識別手段が識別したユーザーに対応する上記パラメータの変更に基づいて、制御手段がマッサージプログラムを実行するので、各ユーザーは、使用の度にパラメータを変更することなく、自分の好みにあったマッサージを受けることができる。

好ましくは、上記メモリは、ユーザーへの上記マッサージプログラムの実行中、上記パラメータ変更手段により入力された上記パラメータの変更を一時的に記憶する第1メモリと、上記マッサージプログラムの終了後、第1メモリに記憶された上記パラメータの変更をそのユーザーに対応させて記憶する第2メモリとを含む。この場合、上記メモリは、マッサージプログラムの実行中にユーザーが行ったパラメータの変更をそのユーザーに対応させて記憶することができるので、各ユーザーは、マッサージ機を使いながらパラメータを調整し、自分の好みに合ったマッサージプログラムを記憶させることができる。

好ましくは、上記マッサージ機は、ユーザーにマッサージ動作を提供する施療子が内蔵された背もたれ部を有するいす型マッサージ機であり、上記マッサージプログラムのパラメータは上記施療子の位置に関する施療子位置パラメータを含み、上記メモリは、ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記施療子位置パラメータの変更を記憶し、上記制御手段は、上記ユーザー識別手段によって識別されたユーザーに対応する上記施療子位置パラメータを上記メモリから読み出し、上記施療子位置パラメータを基準にマッサージプログラムを実行する。この場合、このマッサージ機は、各ユーザーが施療子の位置を変更しなくても、各ユーザーの好みにあった施療子の位置で、マッサージを提供することができる。

また、上記マッサージ機は、ユーザーにマッサージ動作を提供する施療子が内蔵された背もたれ部を有するいす型マッサージ機であり、上記マッサージプログラムのパラメータは上記背もたれ部のリクライニング角度に関する角度パラメータを含み、上記メモリは、ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記角度パラメータの変更を記憶し、上記制御手段は、上記ユーザー識別手段によって識別されたユーザー

に対応する上記角度パラメータを上記メモリから読み出し、上記角度パラメータを基にリクライニング角度を決定し、マッサージプログラムを実行するのも好ましい。この場合、このマッサージ機は、各ユーザーがリクライニング角度を変更しなくても、各ユーザーの好みにあったリクライニング角度でマッサージを提供することができる。

- 5 好ましくは、上記ユーザー識別手段は、指紋と音声の少なくとも一方によってユーザーを識別する。この場合、複数のユーザーの中から個々のユーザーを確実に識別できる。また、多数の人を識別することも容易である。

図面の簡単な説明

- 10 図1は、本発明の第1の実施形態に係るマッサージ機の外觀図である。
図2は、同上のマッサージ機のブロック図である。
図3は、同上の入力装置の平面図である。
図4は、同上のメモリを説明するための図である。
図5は、本発明の第2の実施形態に係るマッサージ機の入力装置の平面図である。
15 図6は、本発明の第3の実施形態に係るマッサージ機の外觀図である。
図7は、同上のマッサージ機のブロック図である。

発明を実施するための最良の形態

本発明を詳細に説明するために、添付の図面に従ってこれを説明する。

- 20 図1に、本発明の第1の実施形態に係るマッサージ機を示す。このマッサージ機はいす型マッサージ機であり、本体1と、本体1に対して各種の指令を入力するための入力装置2とを備える。

- 本体1は、図2に示すように、本体1の背もたれに内蔵され、ユーザーにマッサージ動作を提供する施療子10と、施療子10を制御する制御部11とを備える。制御部11は、MPU100（制御手段）と、メモリ101とからなり、入力装置2および施療子10と電気的に接続されている。メモリ101は、詳しくは後述するように、施療子10やその他の機構（図示せず）を制御するためのマッサージプログラムが記憶された不揮発性のEEPROM101A（第2メモリ）と、マッサージコースの実行中に入力装置2から入力されたマッサージプログラムのパラメータの変更を一時的に記憶する揮発性のRAM101B（第1メモリ）とを含んでいる。RAM101Bに記憶されたパ
- 25
30

ラメータの変更は、マッサージコースの終了時にEEPROM101Aへと書き込まれ、EEPROM101Aは、上記パラメータの変更を、その変更を行ったユーザーに対応させて記憶する。

5 入力装置2は、図3に示すように、本体1の電源をオン/オフするスイッチ21と、
予め設定された複数のマッサージコース（本実施形態では3コース）の中から一つを選
択するためのコース選択キー22と、コース選択キー22で選択されたマッサージコー
スの実行中に、そのマッサージコースに対して各種変更を入力するためのパラメータ変
更キー（パラメータ変更手段）23～25と、複数のユーザー（本実施形態では最大3
10 人）をメモリ101に登録すると共にメモリ101に登録された複数のユーザーの中か
ら一人のユーザーを識別するためのユーザー識別キー26（ユーザー識別手段）と、選
択されたマッサージコースや施療子の位置などの様々な情報を表示するディスプレイ2
7とを備えている。

以下、このマッサージ機の使用手順に沿いながら、マッサージ機の各部について詳細
に説明する。

15 メモリ101にユーザーの登録情報が無い初期状態の場合、ユーザーはスイッチ21
を押して本体1を起動させ、コース選択キー22から一つのマッサージコース、例えば
“コース1”を選択する。すると、MPU100が、コース選択キー“コース1”に対
応するマッサージプログラムをEEPROM101Aから読み出し、そのマッサージプ
ログラムを実行する。これにより、マッサージが開始され、施療子10がそのマッサー
20 ジプログラムに基づいて動作する。

マッサージプログラムが実行されている間、ユーザーはマッサージがより自分の好み
に合うように、入力装置2を介してマッサージコースの各種動作を変更することができ
る。

25 例えば、ユーザーがマッサージプログラムによって自動的に設定されたリクライニン
グ角度を変更したい場合は、ユーザーはリクライニングキー23を押す。すると、実行
されているマッサージプログラムの中のリクライニング角度に関するパラメータ（角度
パラメータ）が変更され、制御部11がこの角度パラメータの変更に基づいてリクライ
ニング機構（図示せず）を制御し、リクライニング角度が変更される。そして、この時
行った角度パラメータの変更は、RAM101Bに記憶される。

30 また、ユーザーがマッサージ中に施療子の位置を微調整したい場合は、ユーザーは位

置調節キー 24 を押す。すると、実行されているマッサージプログラムの中の施療子の位置に関するパラメータ（施療子位置パラメータ）が変更され、制御部 11 がこの施療子位置パラメータの変更に基づいて施療子 10 の位置を制御し、施療子 10 の位置が微調節される。そして、この時行った施療子位置パラメータの変更は、RAM 101B に記憶される。

同様に、ユーザーが実行中のマッサージ動作を繰り返したいときは、ユーザーは繰り返しキー 25 を押す。すると、そのマッサージ動作が繰り返されると共に、その繰り返し回数に関するパラメータの変更が、RAM 101B に記憶される。

このように、マッサージプログラムの実行中にパラメータ変更キー 23～25 により入力されたマッサージプログラムのパラメータの変更は、RAM 101B に記憶される。

マッサージコースが終了すると、制御部 11 は、ユーザー登録モードへと入る。このユーザー登録モードの間に、ユーザーがユーザー識別キー 26 の何れか一つのキー、例えば“A”を押すと、実行されたマッサージプログラム名と RAM 101B に記憶されたパラメータの変更内容とが、“A”のキーに対応してEEPROM 101Aへと書き込まれる。すなわち、図4に示すように、EEPROM 101Aは、パラメータ変更情報として、実行されたマッサージプログラム名およびそのマッサージプログラムのパラメータの変更内容を、ユーザー識別キーの“A”を押したユーザー（図4ではユーザーAとする。）に対応づけて記憶する。

それ以降、同じユーザーがマッサージ機を使う場合は、そのユーザーは、マッサージ機を起動させた後、前回押したユーザー識別キー 26 の“A”を押せばよい。すると、MPU 100 が EEPROM 101A から、ユーザーAに対応するマッサージプログラムとパラメータの変更内容を読み出し、その変更内容に基づいてそのマッサージプログラムを実行する。これにより、そのユーザーは、再びパラメータを変更しなくても、自分の好みにあったリクライニング角度や施療子の位置、マッサージ回数でマッサージを受けることができる。

なお、マッサージ中に入力装置 2 から行った変更は、毎回、RAM 101B に記憶されるので、使用の度にパラメータをより自分の好みに合うように変更し、EEPROM 101A に変更を上書きしていくことで、マッサージプログラムをより自分の好みにあうプログラムへと進化させることができる。

別のユーザーがこのマッサージ機を初めて使用する場合は、上述した手順と同様にマ

5 ャッサージコースの一つを選んでマッサージを開始し、マッサージ中にパラメータ変更キーからパラメータを変更し、そして、上記したユーザー登録モードで、別のユーザー識別キー、例えば“B”を押せばよい。すると、図4に示すように、実行されたマッサージプログラム名およびパラメータの変更内容が、ユーザー識別キーの“B”を押したユーザー（図4では、ユーザーBとする。）に対応してEEPROM101Aに記憶される。

そのユーザーは、それ以降、ユーザー識別キーの“B”を押すだけで、パラメータを変更しなくても、自分の好みにあったマッサージを受けることができる。

10 同様に、さらに別のユーザーも、ユーザー識別キーの“C”を押したユーザーCとして、パラメータの変更をEEPROM101Aに記憶させることができる。

以上述べたように、このマッサージ機は、EEPROM101Aがマッサージプログラムのパラメータの変更を、ユーザー識別キー26を押したユーザーごとに記憶し、制御部11が、ユーザー識別キー26によって識別したユーザーに対応するパラメータの変更内容に基づいて、マッサージプログラムを実行するので、各ユーザーは、パラメータの変更を一度登録した後は、自分のユーザー識別キー26を押すだけで、自分の好み
15 にあったマッサージを受けることができる。

本実施形態では、理解を容易にするために、パラメータ変更キーは上記した3種類（リクライニングキー、位置調節キー、繰り返しキー）のみであったが、もちろん、パラメータ変更キーは上記した種類に限らず、例えば、マッサージの強弱に関する強度パラメータキーや、マッサージの速度に関する速度パラメータキーなどでもよい。
20

また、通常、マッサージコースの開始時には、圧力センサー等によりユーザーの肩位置が検知され、その肩位置を基準にマッサージプログラムが実行されるが、その検知された肩位置をユーザーが位置調節キー24を用いて、より自分の肩位置に合うように調節してもよい。あるいは、圧力センサー等を用いずに、ユーザーが位置調節キー24のみを用いて肩位置を設定するようにしてもよい。もちろんこの場合も、肩位置を示す施療子位置パラメータの変更が記憶され、次のマッサージからは肩位置を調節する必要はない。
25

30 図5に、本発明の第2の実施形態に係るマッサージ機の入力装置を示す。本実施形態

の基本構成は第1の実施形態と同様であり、共通部分には同じ参照符号を付け、重複する説明は省略する。

この入力装置3は、第1の実施形態の入力装置2のユーザー識別キー26の代わりに、指紋識別器30を備えている。指紋識別器30は、複数のユーザーを、それぞれの指紋
5 と対応させてメモリ101に登録すると共に、メモリ101に登録された複数のユーザーの中から一人のユーザーを、指紋によって識別する。

具体的に述べると、上述した登録モードの間にユーザーが指紋識別器30に指先を当てると、EEPROM101Aは、実行されたマッサージプログラム名とそのマッサージプログラムのパラメータの変更内容を、指紋識別器30が検知した指紋に対応させて、記憶する。
10

それ以降同じユーザーがマッサージ機を使う場合は、単に指紋識別器30に指先を当てればよい。すると、MPU100がEEPROM101Aから、指紋識別器30が検知した指紋に対応するマッサージプログラム名とパラメータの変更内容を読み出し、その変更内容に基づいてそのマッサージプログラムを実行する。これにより、そのユーザーは、再びパラメータの操作をすることなく、自分の好みにあったリクライニング角度
15 や施療子の位置、マッサージ回数でマッサージを受けることができる。

第1の実施形態では、識別可能なユーザーの数がユーザー識別キー26の数に制限されるが、指紋識別器30を用いることで、物理的なキーの数に制限されずに多数のユーザーを識別することができる。また、自分が登録したユーザー識別キーを忘れる心配もない。
20

図6に、本発明の第3の実施形態に係るマッサージ機を示す。本実施形態の基本構成は第1の実施形態と同様であり、共通部分には同じ参照符号を付け、重複する説明は省略する。

このマッサージ機は、第1の実施形態の入力装置2の代わりに、音声入力装置4を備えている。音声入力装置4は、図7に示すように、マイク40と、音声処理部41とからなる。マイク40は、着座したユーザーの口の近くに配置される。音声処理部41は、マイク40から入力された音声の内容を解析する機能を備えている。例えば、ユーザーがマイク40に向かって「開始」と言うと、音声処理部41は「開始」という音声の内容を解析して、マッサージ機本体1の電源をオンするように、MPU100に指令を送
30

る。同様に、コース名の選択や、パラメータの変更指令（例えば、リクライニング角度の変更や、施療子の位置の変更、繰り返し回数の変更）の音声の内容も解析し、内容に応じた指令をMPU100に送る。

さらに、音声処理部41は、マイク40から入力された音声の声紋から、ユーザーを識別する機能を備えている。例えば、ユーザーが「開始」と言うと、その「開始」という音声の声紋を分析して、ユーザーを識別できる。

以下、このマッサージ機の使用手順に沿いながら、本実施形態について詳細に説明する。

ユーザーがマイク40に向かって「開始」というと、音声処理部41は、「開始」という音声の内容を解析して、マッサージ機本体1の電源をオンするようにMPU100に指令を送り、本体1が起動される。また、音声処理部41は、「開始」という音声の声紋を分析してユーザーを識別する。

その声紋のユーザーが登録されていなければ、例えば「コース1」という音声入力により、マッサージコースが開始される。マッサージプログラムの実行中に、ユーザーが、例えば、「繰り返し」というと、音声処理部41により「繰り返し」という音声の内容が解析され、今行っているマッサージ動作を繰り返すように、MPU100に指令が送られる。そして、そのマッサージ動作が繰り返されると共に、そのマッサージ動作の繰り返し回数に関するパラメータの変更が、RAM101Bに記憶される。

マッサージコースが終了すると、実行されたマッサージプログラム名およびRAM101Bに記憶されたパラメータの変更内容とが、上記声紋のユーザーと対応づけられて、EEPROM101Aに記憶される。

それ以降、そのユーザーが「開始」というと、音声処理部41が「開始」という音声の声紋からそのユーザーを識別し、MPU100が、そのユーザーに対応するマッサージプログラムとパラメータの変更内容をEEPROM101Aから読み出し、その変更内容に基づいてそのマッサージプログラムを実行する。これによりそのユーザーは、再びパラメータの操作をすることなく、自分の好みにあったリクライニング角度や施療子の位置、マッサージ回数でマッサージを受けることができる。

音声入力装置4を用いると、実施形態2と同様に、物理的なキーの数に制限されずに多数のユーザーを識別することができる。さらに、入力の際に手を動かす必要も無いため、操作がより容易である。背もたれが倒れた状態でも操作ができるので、より快適で

ある。

5 なお、本実施形態では音声入力装置 4 のみを備えていたが、音声入力装置 4 と第 2 の実施形態の入力装置 3 とを両方備えた構成でも良い。この場合、ユーザーは、体勢に応じて、入力し易い方の装置を使用すればよい。また、指紋識別器 30 と、音声入力装置 4 とを併用することで、より確実にユーザーを識別させることもできる。

以上のように、この発明の精神と範囲に反することなしに、広範に異なる実施形態を構成することができることは明白なので、この発明は、添付した請求の範囲において限定した以外は、その特定の実施形態に制約されるものではない。

請求の範囲

1. マッサージプログラムに基づいてユーザーにマッサージを提供するマッサージ機であって、上記マッサージ機は以下の構成を含む：
- 5 マッサージプログラムのパラメータの変更を入力するためのパラメータ変更手段；
ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記パラメータの変更を記憶するメモリ；
上記メモリに記憶された複数のユーザーの中から個々のユーザーを識別するためのユーザー識別手段；
- 10 上記ユーザー識別手段によって識別されたユーザーに対応する上記パラメータの変更を上記メモリから読み出し、上記パラメータの変更に基づいてマッサージプログラムを実行する制御手段。
2. 請求項1に記載のマッサージ機において、
- 15 上記メモリは、ユーザーへの上記マッサージプログラムの実行中、上記パラメータ変更手段により入力された上記パラメータの変更を一時的に記憶する第1メモリと、上記マッサージプログラムの終了後、第1メモリに記憶された上記パラメータの変更をそのユーザーに対応させて記憶する第2メモリとを含む。
- 20 3. 請求項1に記載のマッサージ機において、
上記マッサージ機は、ユーザーにマッサージ動作を提供する施療子が内蔵された背もたれ部を有するいす型マッサージ機である。
4. 請求項3に記載のマッサージ機において、
- 25 上記マッサージプログラムのパラメータは上記施療子の位置に関する施療子位置パラメータを含み、上記メモリは、ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記施療子位置パラメータの変更を記憶し、上記制御手段は、上記ユーザー識別手段によって識別されたユーザーに対応する上記施療子位置パラメータを上記メモリから読み出し、上記施療子位置パラメータを基にマッサージプログラムを実行する。

5. 請求項 3 に記載のマッサージ機において、
上記マッサージプログラムのパラメータは上記背もたれ部のリクライニング角度に関する角度パラメータを含み、上記メモリは、ユーザーごとに上記パラメータ変更手段によって入力された上記角度パラメータの変更を記憶し、上記制御手段は、上記ユーザー識別手段によって識別されたユーザーに対応する上記角度パラメータを上記メモリから読み出し、上記角度パラメータを基にリクライニング角度を決定し、マッサージプログラムを実行する。
- 5
6. 請求項 1 に記載のマッサージ機において、
- 10 上記ユーザー識別手段は、指紋と音声の少なくとも一方によってユーザーを識別する。

1/3

図1

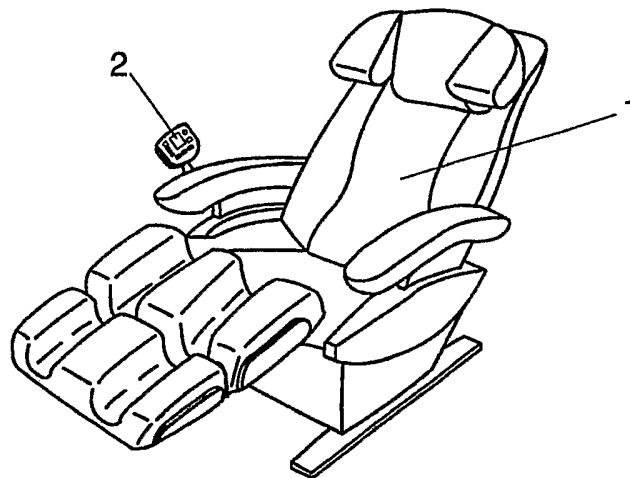


図2

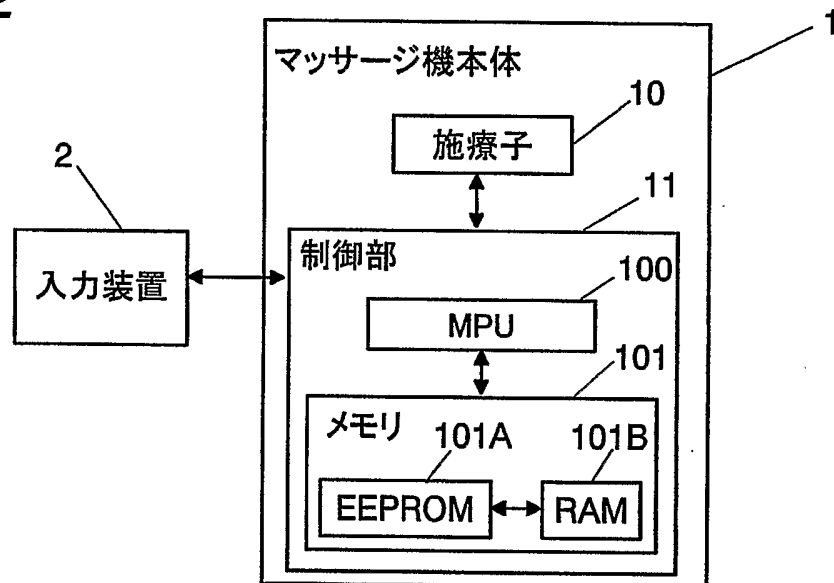


図3

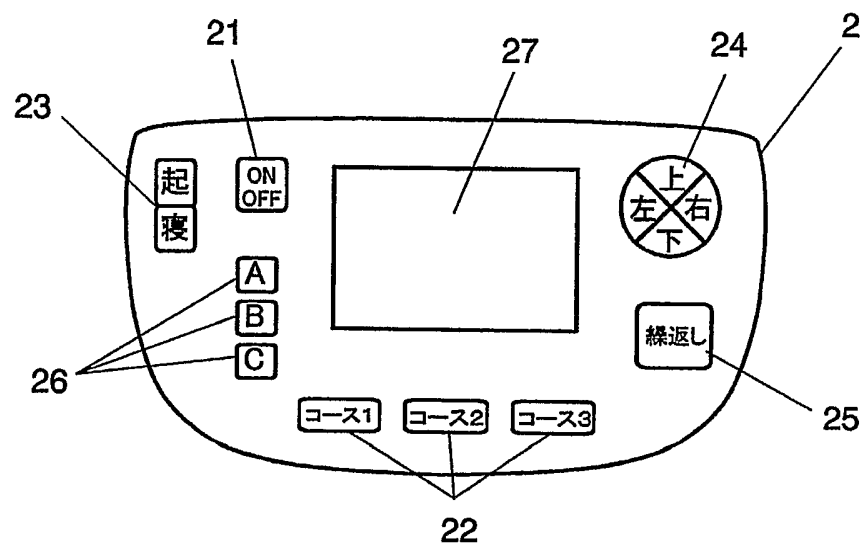


図4

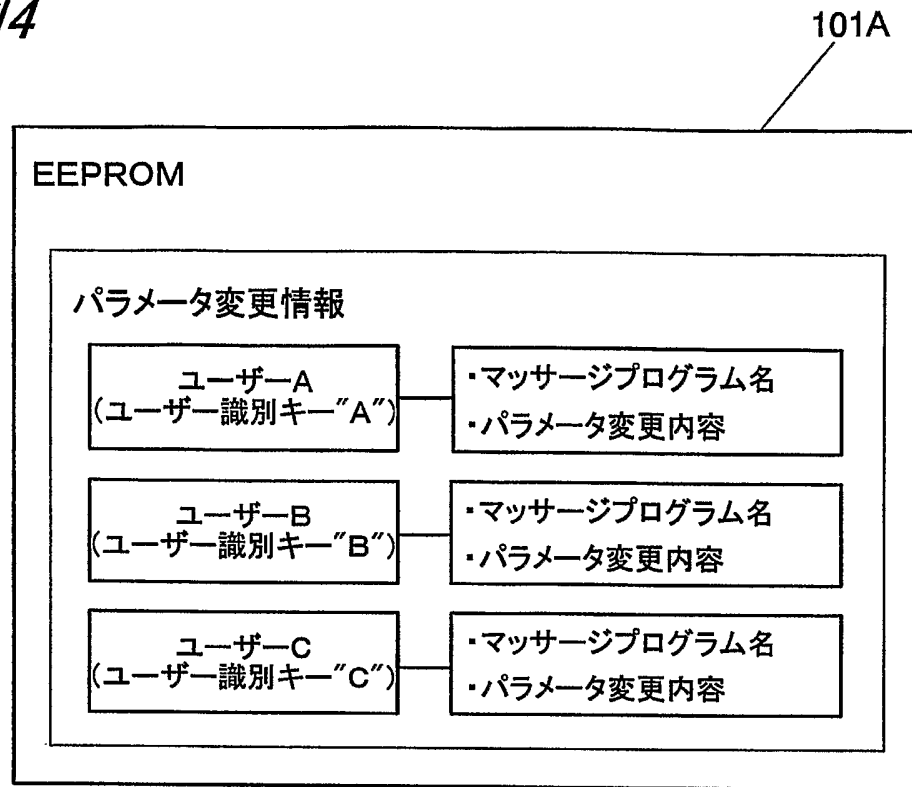
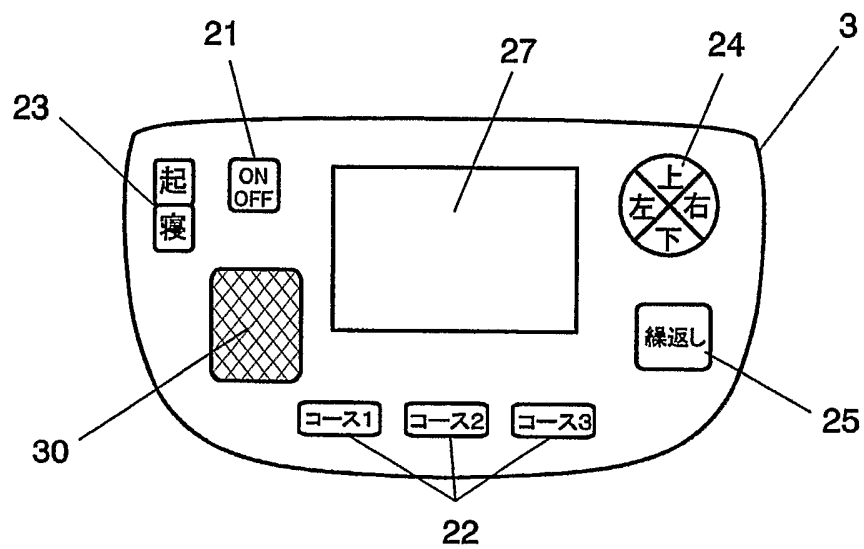


図5



3/3

図6

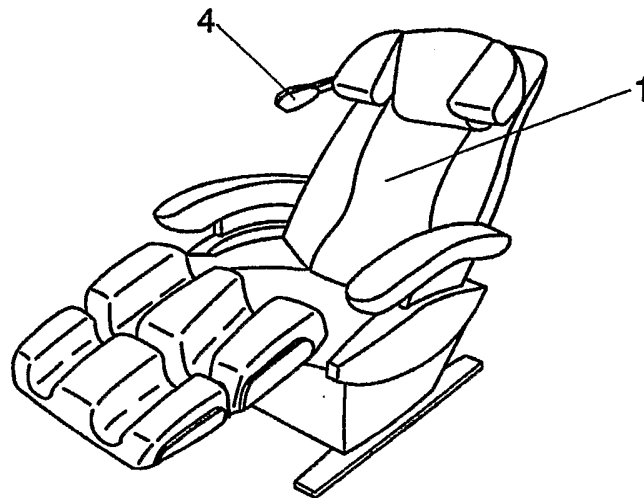
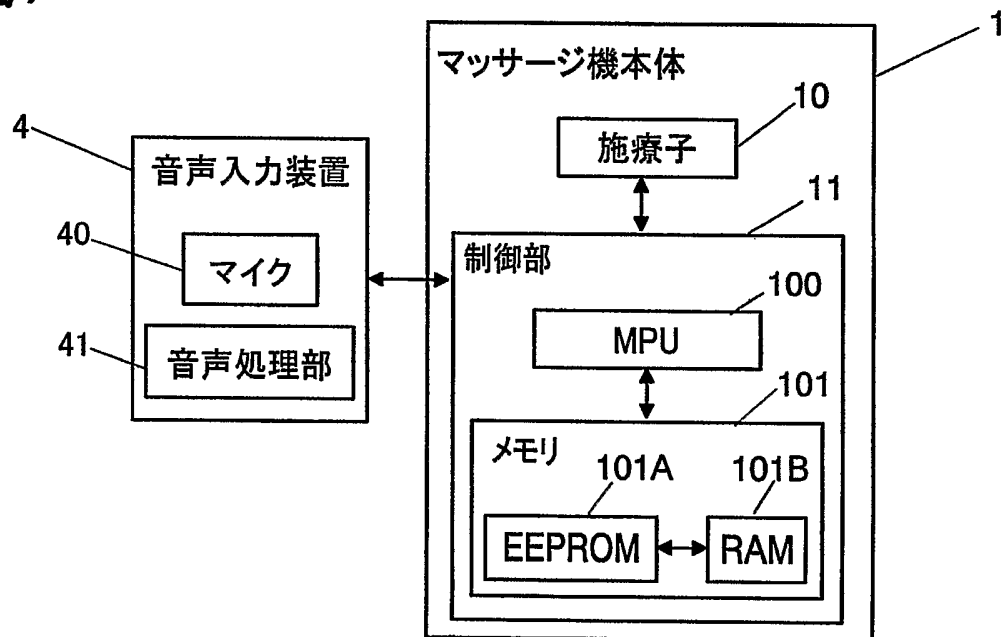


図7



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/005755

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ A61H7/00, A61H15/00

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ A61H7/00, A61H15/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2004

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2004 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2004

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-159550 A (Matsushita Electric Works, Ltd.), 04 June, 2002 (04.06.02), Par. Nos. [0009] to [0010], [0019] (Family: none)	1-6
Y	JP 2002-291826 A (Toshiba Tec Corp.), 08 October, 2002 (08.10.02), Par. Nos. [0067] to [0068] (Family: none)	1-6
Y	JP 2001-269381 A (Sanyo Electric Co., Ltd.), 02 October, 2001 (02.10.01), Par. Nos. [0019], [0027] to [0029] (Family: none)	1-6

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
18 August, 2004 (18.08.04)Date of mailing of the international search report
07 September, 2004 (07.09.04)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/005755

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2001-190620 A (Matsushita Electric Works, Ltd.), 17 July, 2001 (17.07.01), Par. Nos. [0007], [0020]; Fig. 1 (Family: none)	2
Y	JP 2000-279477 A (Family Kabushiki Kaisha), 10 October, 2000 (10.10.00), Par. Nos. [0015] to [0019]; Figs. 2, 4 to 5 (Family: none)	2

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. 7 A61H 7/00, A61H15/00

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. 7 A61H 7/00, A61H15/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2004年
日本国実用新案登録公報	1996-2004年
日本国登録実用新案公報	1994-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2002-159550 A (松下電工株式会社) 2002.06.04, 段落【0009】-【0010】、【0019】 (ファミリーなし)	1-6
Y	JP 2002-291826 A (東芝テック株式会社) 2002.10.08, 段落【0067】-【0068】 (ファミリーなし)	1-6

☒ C欄の続きにも文献が列举されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

18.08.2004

国際調査報告の発送日

07.9.2004

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

一ノ瀬 薫

3E

9722

電話番号 03-3581-1101 内線 3346

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリ*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2001-269381 A (三洋電機株式会社) 200 1. 10. 02, 段落【0019】, 【0027】-【0029】 (ファミリーなし)	1-6
Y	JP 2001-190620 A (松下電工株式会社) 200 1. 07. 17, 段落【0007】, 【0020】, 第1図 (ファ ミリーなし)	2
Y	JP 2000-279477 A (ファミリー株式会社) 200 0. 10. 10, 段落【0015】-【0019】, 第2図, 第4 -5図 (ファミリーなし)	2